

## 「スティックセニョール」の出荷が最盛期

JA熊本市では、茎ブロッコリーの「スティックセニョール」が、1月～2月に出荷の最盛期を迎えます。

JA熊本市のスティックセニョールは、毎年12月から翌年3月まで出荷されます。スティックセニョールは、一見ブロッコリーですが、茎の部分がアスパラのように長く、シャキシャキとした食感で甘みがあり、花らい・茎の両方を楽しめる野菜です。

生産面では、地域の基幹作物であるナス・メロン等の収穫量が減少する冬の時期に収穫できることから、経営の補完作物として注目されています。JA熊本市スティックセニョール部会は、平成19年9月に発足した比較的新しい部会ですが、生産農家は年々増え続け、これに比例して栽培面積も拡大してきました。平成26年度は、共販農家53戸が6.5haを作付け、部会発足時の戸数(26戸)、作付面積(3.7ha)から、2倍近くまで増加しました。軽量であるため高齢者でも比較的栽培・収穫しやすいことから、果菜類を栽培する農家の高齢者が中心になり生産を行っています。

気温が下がる1月・2月は、スティックセニョールの甘みが増し、ますますおいしくなる季節です。出荷期間が非常に短い野菜ですので、見かけたら是非ご賞味ください。



スティックセニョールの収穫



JA熊本市オリジナルの袋で包装し出荷